



## 《将来に向けた取組方針》

日新電機グループでの各地の固有の生態系保護などの生物多様性の保全活動に努めます。  
グループ全体で生物多様性の教育と啓発活動を行い、グループ全社員で取り組みを推進して参ります。

## 〈具体的取組み事例〉

当社は、2014年度に「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」の認定を受け、生物多様性に配慮した緑地化に取り組み、フタバアオイ<sup>(※1)</sup>やヒオウギ、イロハモミジなど、京都の文化にゆかりのある植物を本社敷地内で育てています。



本社工場内で育つフタバアオイ



本社受付前の植栽

2016年5月には、賀茂別神社（以下、上賀茂神社）から株分けされた“フタバアオイ”の株数を順調に増やし、上賀茂神社開催のフタバアオイの奉納式「葵里帰り」にて奉納いたしました。

京都の三大祭りの一つ「葵祭」で、将来、日新電機で育ったフタバアオイが祭りを盛り上げてくれることを祈念し、毎年奉納できるよう維持・管理に努めて参ります。

## 〈今後の課題〉

- 日新電機グループのサイトでの「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」継続、植栽面積の拡大、各地域固有の生態系の保全など生物多様性の保全活動への取り組み。
- 日新電機グループ社員への生物多様性の取り組みの教育と啓発活動。

## 〈社会に向けたメッセージ〉

「人と技術の未来をひらく」

(※1) フタバアオイ：希少になりつつある在来の草花で上賀茂神社と下鴨神社の例祭「葵祭」に使用されています。